

細河地域

コミュニティ ニュース

第4号

平成21年6月1日

細河地域

コミュニティ推進協議会

平成21年度 細河地域コミュニティ推進協議会 総会の開催

細河地域コミュニティ推進協議会平成21年度総会が4月19日(日)細河コミュニティセンターにおいて、協議会会員ならびに来賓等、出席者57名により開催されました。下記議案について審議し、可決承認されました。

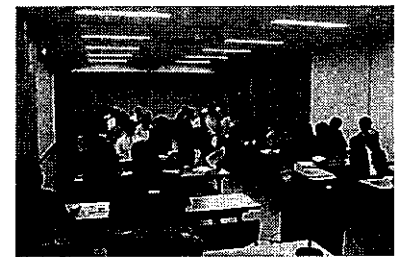
議案

- | | |
|----------------------|------------------|
| 1. 協議会会則の改正について | 1. 平成20年度事業報告 |
| 1. 平成20年度会計報告・会計監査報告 | 1. 販売事業報告・会計監査報告 |
| 1. 平成21年度事業計画 | 1. 平成21年度事業予算 |
| 1. その他 | |

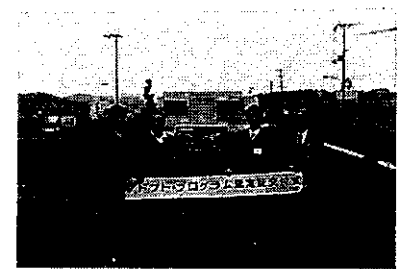
事業実施報告

20年度決算総額 5,465,834円(予算総額 6,000,000円)

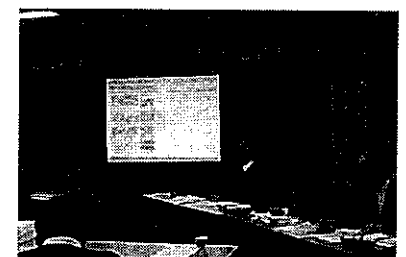
- ・細小校庭芝生化事業 決算額 700,000円
校庭外周部全面に芝生敷設完了学校後援会・協議会等作業協力
- ・防犯街路灯強化事業 決算額 965,026円
ブルーライト地域内34灯設置
- ・不法投棄監視看板設置 決算額 88,200円
不法投棄禁止看板製作 山間部2箇所に掲出
- ・観光振興構想策定事業 決算額 997,500円
大阪大学大学院 都市研究グループの調査指導による
- ・イベント支援事業 決算額 800,000円
ほそかわ祭り施設更新関連支援
- ・地域活性推進事業 決算額 909,132円
散策・ハイキング道整備及び「みどりの郷観光案内所」の運営
- ・高齢者等配食宅配事業 決算額 502,212円
地域内高齢者等へ声掛け手作り弁当宅配(年間1,179食)
- ・コミュニティ車運行調査事業 決算額 7,575円
近畿運輸局等の指導による運行調査及び検討会
- ・コミュニティ紙発行业 決算額 327,820円
年2回各2,200部発行 地域内全住民配布・パソコン購入含む
- ・ホームページ作成事業 決算額 168,369円
20年11月協議会ホームページ完成公開 毎月1回協議会にて更新



21年度協議会総会



大阪府アドトリバー認定



福祉バス研究会

平成21年度事業計画

協議会員数43名

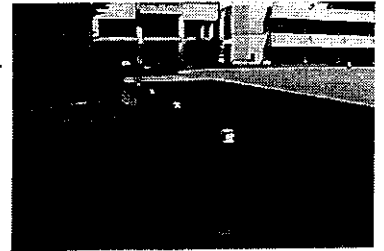
平成21年度 細河地域コミュニティ推進協議会 確定総事業予算600万円

教育部会

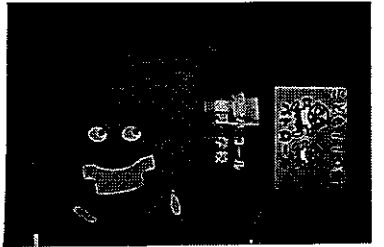
確定事業予算 998千円

谷端隆・濱田和利・岩碓勇・岸田和彦・西村章・岸本良子

細河小学校の校庭緑化事業が完了し、今後管理が重要になっています。教職員、後援会、地域の方々との協力とで現在まで行われてきました。芝生管理については絶えず配慮が必要となりかなりの負担となってきました。今回計画の自動灌水装置は、運動の激しい生徒たちの安全面の配慮からも、灌水時以外はたえず地面下にあり、芝生が必要とする早朝や深夜に効率よく必要量を自動的に散水できる優れた装置です。施工の範囲については、校庭の西側から南側にかけて全芝生敷設面積の約半分程度が散布できるものです。つぎに生徒通学時の安全問題で子供110番の旗・ステッカー・腕章等の消耗が激しく又数量が減少しておりますので、今回耐久性のものに更新し通学の安全を補助する計画をしております。



細小校庭芝生



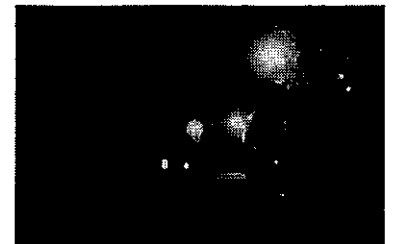
細小生徒通学時安全保護具類

住宅環境部会

確定事業予算 1,391千円

井上勇人・今仲貞雄・山本浩巳・巽博一・谷向義雄
貝元勝利・中森正也・山野剛志・中西正義

今年度の事業として、3つの事業を計画しています。まず1件目は昨年度に引き続き防犯街路灯（ブルーライト）の設置事業で細河地域全ての町にわたり32灯を設置する計画をしております。2件目は細河の観光スポットともなる蛍の繁殖です。この事業は池田自然をまもる会に協力をいただき吉田地区にある農地・水路を改修整地し繁殖場とし、蛍の繁殖を始めます。3件目は住宅環境の改善事業として樹木の剪定枝の処理施設についての研究・検討など、勉強会をもつ計画をしております。今後の地域産業の一役にもつながる事業ともなると考えますので取り組んで行きたいと考えています。以上が本年度住宅環境部会の取組み事業計画です。ご理解ご協力の程お願い申し上げます。



防犯街路灯ブルーライト



ほたる繁殖場用地

地域観光部会

確定事業予算 1,681千円

山脇英雄・大畑峻三・岡本直文・岡本隆寿・金子昌義
下村安正・渡辺辰也・中島史朗・橋本肇・藪内勝美
山庄司亮滋・藪内一典

昨年度、大阪大学の加賀准教授メンバーの推進計画に基づき「細河地域町づくり計画」の検討を重ねてきました。今年度から本計画を参考に種々にわたる観光事業を実施してまいります。昨年秋から本年の始めにかけハイキング道（細河地域～五月山日の丸展望台）へのルート調査及び整備作業を協議会メンバーが主に細河小学校の協力もあり行ってまいりました。本年度についても本作業の継続及び地域内散策道の策定及び整備に取り組んでいきます。また外部からの集客を促進すべく広報部会と連携し、細河みどりの郷観光案内マップを作製し『みどりの郷案内所』に設置し集客・来客サービスの充実を図ります。以上を重点に本年事業を実施してまいります。



観光振興構想研究会



ハイキング道整備作業

福祉部会

確定事業予算 1,216千円

南栄子・吉岡加津子・田中荘介・森新二・安本美代子・川田まなみ・小坂恵次

平成20年度から行政主体から住民参加の町づくりにむけ、高齢者等が安心して暮らせる地域づくりとして「給食宅配サービス」に取り組みました。また小学生にも調理体験を通し「食育の大切さ」を学ぶ学習会にも福祉部として参画してきました。事業を進める中での課題も出て来ました。弁当を宅配する人手が足りづ困っております。住民の方のボランティアの参加を必要としておりますのでご協力ください。

本年度は新しい事業として「健康づくりと交流」を目的にメタボ対策講座とグランドゴルフを計画しております。福祉部会の役割や目的でもある高齢者等の健康維持及び、体力増強と共に大切な地域住民の交流、仲間づくりのお役に立つ取り組みを企画しています。



弁当声かけ宅配風景



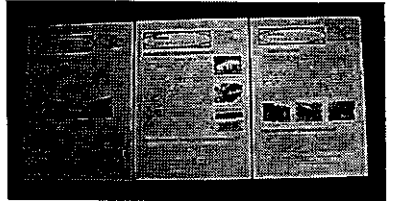
調理実習風景

広報部会

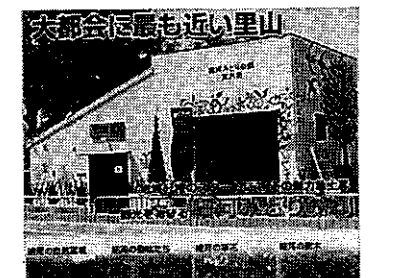
確定事業予算 424千円

西野佳彦・川井誠一・中西史三・秦孝雄・藪内由美子・法貴啓子 調理実習風景

昨年度は池田市が推進していく地域分権について、本地域での受入れ方法について内外に周知すべく広報事業を展開してまいりました。今年度の広報事業は協議会の様々な事業内容について、より広く、より正確に、より早くお知らせする事を目標に広報していきたく考えています。細河地域コミュニティニュースは4・5号の発刊を予定しています。昨年度公開しましたホームページの改良事業も今年度後半に実施する計画です。またみどりの郷への集客を計るべく、観光部会とタイアップし「みどりの郷観光案内マップ」を製作し事務所に配置する計画です。マップには地場産業・観光スポット等、宣伝コーナーも設ける計画です。その際は地域の方々の応募協力をお願いします。



地域コミュニティ紙



協議会ホームページ

販売部会

中尾好美・谷向晴男・柏木博・賛助会員

平成20年度、細河地域コミュニティ推進協議会地域観光部会として一年が経過し、この度販売部会として、新たに活動することになりました。本部会は会員と賛助会員とで構成し、地域の産業及び資源を活用した商品販売をしております。特に農産物の直売では消費者の皆様へ地元で取れた新鮮・安全な農産物を提供し、喜ばれております。又、消費者の要望にも応えていき、生産者との相互理解や意思疎通を促進し、生産者自ら直売活動に参加し安心・安全はもとより、新鮮・安価・品揃え等、一層努力し、また販売システムについても1つ1つ(バーコードの導入等)改善し皆様方のご支持が得られるよう頑張っております。多くの方が立ち寄って頂ける直売所を目指しています。今後ともご利用をおまちしております。



販売部会



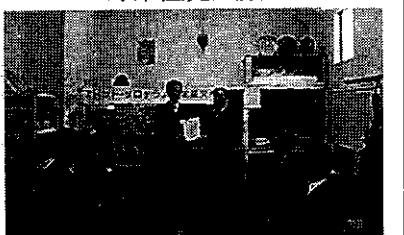
野菜直売風景

総務会

確定事業予算 290千円

橋本肇・金子昌義・藪内勝美・各部部长

昨年、総務会は毎月1回の定例会議と野菜・展示品販売や各部会の事業・イベント事業の中心的役割を果たしてまいりました。協議会としては本年4月19日に総会を無事終了し21年度事業が始まりましたが、各事業の充実と細河が元気になる事業を興して参ります。各自治会にも協力を得ながら、各町で事業の説明も行い推進していきたいと思っておりますので、どうかよろしくお願い申し上げます。



大阪府アドプトリバー認定式

細河 歴史・文化遺産

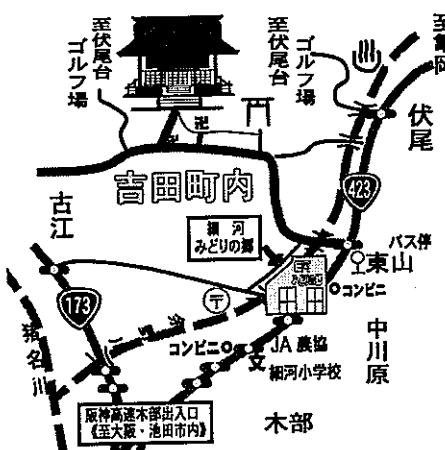
慈恩寺 毘沙門天

吉川信隆和尚 (文) 合掌

「池田」「細河」という地は古来より政治的にも大変重要な位置を占めていたものと考えられる。時は奈良時代、聖武天皇は勅を發し僧行基に細河住民の「生命」を安堵せんが為^{あんど}に細河の北方に聳^{そび}える北嶺「長尾山」に四天王の一人、北方守護多聞天（毘沙門天）を配し祈禱道場としたのが抑々^{おこ}の興りである。その後は弘法大師をはじめ歴々の僧によって法灯が受け継がれるのであるが、護持そのものの母体は今も昔も何等変わらない細河住民の支えであった。

1200年以上もこの住民の支えが今日まで続いたと言うことはそれだけ大変大きな意義がある。時代を経るにつれ人の往来が尾根筋から谷筋へと移行した事もあり護持運営面で当時の細河郷代表者が明治20年10月に現在地に移築敢行した。この事実も凄い事である。その事を思うと住職として身の引き締まる思いがするし大きな責任を感じ。

少子高齢化が進む昨今、地域が活性化する根本は人。国の宝もまた人である。そこに暮らす人々が減少しては活性化はあり得ない。ここに至って行基・弘法大師の誓願や歴々と護持に当られた細河先達の赤心に報いる為にも、未来永劫まで細河住民のご安泰と子孫繁栄・家内安全・無病息災を冀い、子々孫々繁栄し地域が益々活性する様お祈りするばかりである。



慈恩寺 寒山寺の鐘



慈恩寺毘沙門天



新春大祭護摩法要



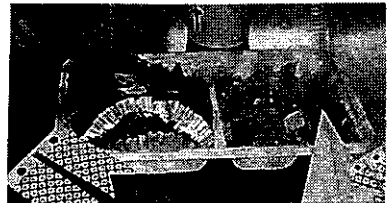
慈恩寺灯籠群

募集コーナー

お申し込みは「細河みどりの郷案内所」まで

- ★ 本年度末に「細河みどりの郷観光案内マップ」を発行することになりました。地域内の産業・商業・事業・観光名所・寺院など**宣伝コーナー**を設け掲載することになりました。広告募集要領については「細河みどりの郷案内所」で具体的に説明させていただきますのでお申し出下さい。 **募集受付期間 平成21年7月1日～9月30日（3ヶ月間）**

- ★ 「声掛け昼食手作り弁当宅配」 本年も福祉事業として実施しております。沢山の方にご利用頂いておりますが、申し込み予定数にゆとりがありますのでお早めにご利用のお申込み下さい。



手作り宅配弁当

「細河みどりの郷案内所」 池田市中川原町216-2 電話・FAX 072-754-5711

開館時間 平・休日 9:00~16:30 E-mail hcms@iris.eonet.ne.jp

休館日 月・火曜日・年末・年始・お盆（月・火曜日が祝祭日の場合水・木曜日振替休館）

URL <http://www.eonet.ne.jp/midorinosato/>